

2020年度第2学年「日本史B・前近代」オリエンテーション資料

1. 使用教科書と持ち物

- 『詳説日本史B』 山川出版社（教科書）
- 『最新日本史図表』 第一学習社（図表）
- 『日本史重要史料215』 第一学習社（史料集）
- 『地歴高等地図』（地図帳）
- 『2020年版ゼミナール日本史』 浜島書店（ゼミナール）
- ノート 筆記用具 辞典（あれば可）

2. 担当教員：前近代：4～8組 … 中村 敦子

近現代：4・5組 … 小俣 行宏 6～8組 … 岡本 篤久

3. 「前近代」と「近現代」

「前近代」（＝原始・古代・中世・近世）…1章～8章

「近現代」（＝近代・現代）…9章～13章

4. 授業予定

日本史の授業は2年次で4単位、3年次（選択）で5単位（文系Ⅰ類）または4単位（文系Ⅱ類）設定されています。2年次では「前近代」2単位「近現代」2単位で授業を行います。

（「前近代」の本年度の予定）…あくまでも「目標」です。「第4章」までは何とかします！

1学期…第1章・第2章（原始～平安前期）

2学期…第3章・第4章（平安中期～鎌倉時代）

3学期…第5章 （室町時代）

5. 板書・ノートについて

☆授業中 … 「板書代わりにプリント」を渡します。プリントまたは授業用ノートに黒板に書いたことや説明のメモをとること。授業中に綺麗なノートを作る必要はありません。授業中はひたすらメモを取って、貪欲に情報収集してください。

☆復習 … ノートの作成。毎回必ず行うこと。

〔例1〕プリントと授業中の自分のメモ、自分で調べたことをまとめ直す。

〔例2〕メモをとった「板書代わりにプリント」を半分に切ってノートの左側に貼り、右側にポイント整理をする。

☆ノート提出… 原則として自由提出としています（内容が良ければ加点します）。試験1週間前～当日朝の提出は禁止（ノートを預けるくらいなら勉強しろ!）。

授業内容により「全員提出」させる場合もあります。

授業態度等により「指名提出」「抜き打ち提出」をさせます。

6. その他

- ・日本史を受験科目に考えている方は、授業の進度とは関係なく、自学自習をし、2年生の間に教科書の学習を一通り終わらせてください。
- ・教科書準拠のワークブック：『詳説日本史ノート日本史 B』など
山川出版社のワークブックは何種類かありますので、自分でノートを作ることが苦手な人は、自分に合うものを見つけて使ってみるとよいですよ。
- ・用語集：『日本史用語集』 山川出版社 … 受験生必須のロングセラー
用語を調べる・理解する
- ・用語暗記：『山川一問一答日本史』 … 同上 用語の暗記
3周はやりましょう！

7. 歴史を学ぶ心構え

歴史を学ぶ時に忘れないで欲しいことは、私たちも、歴史上の事実を拾い集めて「歴史」を作ってきた先人たちも、自分の立場に縛られざるを得ない人間だということです。だから「歴史」は完全な真実ではありません。

歴史を学ぶ時は、謙虚に学びましょう。日本人（日本に住む者）の立場から、10代の立場から、感じたこと・考えたことをどんどん発言しましょう。但し、自分の立場から発言していることをきちんと自覚して（＝異なる文化背景を持つ人々がいることを理解して）。一生懸命生きた先人に対する尊敬の気持ちを忘れずに歴史を学びましょう。

「歴史とは歴史家と事実との間の相互作用の不断の過程であり、現在と過去との間の尽きることを知らぬ対話なのであります。」（E. H. カー）

この言葉の意味を1年間問い続けて欲しいと思います。

2020. 5. 中村 敦子

オンライン授業の間のノート作成は、画面を止めて写すか、必要に応じてPDF配信するプリントを印刷して作成してください。

第1章 日本文化のあけぼの

1 文化の始まり

(1) 日本列島と日本人

① 更新世の日本列島

i 第四紀更新世(約200万年～約1万年余前)

↳ 人間が誕生した後、現在の地球環境になるまでの長い時代 地質学上の時代区分

・氷河時代 … 氷期と間氷期 氷期 → 海面下降

・地形 … 氷期には北・南で大陸と陸続き

※日本列島の成立は約1万年余前の完新世

・大型獣の渡来

北から … マンモス・ヘラジカ

南から … ナウマンゾウ・オオツノジカ

↳東京帝国大学地質学者 独人エドモンド＝ナウマンが発見

長野県野尻湖立ヶ鼻遺跡: 4～2万年前の地層 ナウマンゾウ

やオオツノジカの化石のほか石器・骨角器も発見

② 日本人の形成

i 人類の誕生 … 新第三紀中新世後期(約700万年前) アフリカで誕生

※人類は第三紀に誕生して第四紀に発展した。

・人類の条件 … 直立二足歩行、道具の製作と使用

・人類の進化

猿人(700～150万年前) … アウストラロピテクス(南アフリカ)など

原人(200～40万年前) … ホモ・エレクトゥスなど

旧人(50～3万年前) … ホモ・ネアンデルタレンシスなど

新人(10万年前～) … ホモ・サピエンス

ii 日本の更新世人

※日本では旧人以前の人骨や遺跡は見つかっていない(2000年 旧石器遺跡ねつ造問題)

新人の人骨 … 浜北人(静岡)、港川人・山下町洞人(沖縄)

特徴 … 幅広の顔、低身長

中国柳江人(古モンゴロイド)・オーストラリアの先住民と類似

→ 縄文人へ

iii 日本人の形成

完新世になって(11000前)しばらくたって(B.C. 4C以降) …

縄文人と北アジアからの渡来人(新モンゴロイド)の混血 → 弥生人

→ 現代日本人

※アイヌ・西南諸島の人々 … 縄文人の特徴を受け継ぐ

※日本語 … 語法はアルタイ語系、語彙には南方系要素も多い

(2) 旧石器時代人の生活

※更新世の人類は利器としては打製石器のみを用いていた。この打製石器のみを用いていた時代を文化の側面から旧石器時代と呼ぶ

① 旧石器文化（先土器文化・先縄文文化ともいう）

i 岩宿遺跡の発見（1949）群馬県 相沢忠洋

関東ローム層（更新世に堆積した地層）の赤土の中から打製石器が確認される。

ii その後各地で打製石器が発掘される

↳「人が道具を使って生活していた」ということ

= 旧石器文化の発見

② 利器による文化の段階

※世界史では石器時代→青銅器時代→鉄器時代と移行するが、日本には青銅器・鉄器はほぼ同時に伝わった

石器時代

旧石器時代 … 打製石器のみ使用（更新世） 石斧・ナイフ形石器・尖頭器

中石器時代（旧石器時代の終末） … 細石器が出現（更新世）

新石器時代 … 磨製石器が出現 →（完新世） 縄文時代

↓

青銅器時代 （弥生時代）

↓

鉄器時代 （弥生時代）

③ 旧石器時代の生活

i 衣 … 毛皮など

ii 食 … 狩猟・採集

iii 住 … テント式の小屋、洞穴

(3) 縄文文化の成立

① 背景：自然環境の変化 … 更新世から完新世へ(約1万年前)

↳現在の地球環境完成してからの時代

i 気候の温暖化

ii 海面上昇 → 日本列島の成立

iii 動植物の変化

植物 … 亜寒帯性針葉樹林

→ (東日本) 落葉広葉樹林・(西日本) 照葉樹林 ※木の実がなる

動物 … 大型獣が絶滅 → 中小動物(ニホンシカ・イノシシ) ※素速い動物

② 縄文文化

i 時期 … 約1万3000年前～約2500年前(B.C. 6～5C) = 縄文時代

ii 特徴 … 弓矢(狩猟具)・土器(煮沸用)・磨製石器の出現

・ 弓矢：「石鏃」の発見 素早い中小動物を射止める

・ 縄文土器：植物性食物の煮沸用 木の実を煮沸すると渋みが抜けて美味しい！

文様：縄文(撚糸文)が多い。無文・隆起線文もある

特徴：低温で焼成・厚手・黒褐色・もろい

時期区分：草創期・早期・前期・中期・後期・晩期

↳世界最古の土器、無文・隆起線文・爪形文

・ 磨製石器：磨製石斧・石鏃 等

(4) 縄文人の生活と信仰

① 生業（食糧獲得の手段）～ 狩猟採集 ～

i 採取 … 木の実（クリ・クルミ・トチ・ドングリ）、ヤマイモ

ii 初期農耕 … クリ林の管理・増殖、ヤマイモの保護・増殖

マメ類・エゴマ・ヒョウタンなどの栽培

コメ・ムギ・アワ・ヒエの栽培？

→ 石鍬・石皿・すり石の使用

iii 狩猟 … 弓矢（石鏃）、落とし穴を使い、ニホンシカ・イノシシ

iv 漁労 … 骨角器（釣針・銚）・石錘・土錘（網の使用）

※丸木船の使用 → 外洋航海術も持つ

※貝塚の調査 … 大森貝塚（1877）以来

② 生活

i 住居

定住生活 → 竪穴住居（中央に炉） … 1世帯の住居

立地 … 日当たりの良い、水辺に近い台地上

集落

形態 … 広場を囲む環状集落、貯蔵穴・墓地・集合住居なども伴なう

規模 … 4～6軒程度、20～30人ほどの集団

ii 交流

近隣集団 … 通婚、情報交換

遠方集団 … 交易 e. x. 黒曜石（和田峠・箱根など）… 石器

ひすい（硬玉）（姫川）… 装飾品

iii 社会

性的分業 … 男性→狩猟・石器作り、女性→採取・土器作り

身分 … 統率者の存在、身分差・貧富差はない

③ 信仰

アニミズム（＝精霊崇拜）

縄文人はあらゆる自然物や自然現象に霊威が存在すると考えた。

→ 呪術の盛行

〈遺物〉

・土偶 … 女性をかたどった素焼きの人形？多産・繁栄・豊穡？

魔除け人形？

・石棒 … 男性の生殖器をかたどった石棒？多産・繁栄？

・抜歯 … 成人通過儀礼

・屈葬 … 再生・復活を願う？悪霊（死霊）の封じ込め？